

## 『私立入試と公立入試までの準備の中で』

たより第53号で、「Will＝意志」の話を掲載しました。この考え方に通じるものとして、以前目に留まったフレーズがありました。「志の高い者には、天は味方する」とありました。これは筑波大学名誉教授の村上和雄先生が言われた言葉です。その中では『一人でも多くの笑顔を増やそうと“志”を立てるとき、神様はあなたの隣にいます。「何のために働くのか?」「誰のために働くのか?」その動機を“志”と言います』とありました。見えない力を味方にする生き方が万が一の時、大事になるということです。逆に言うと、「自分さえ、今さえよければ…」と思って行動しては、誰も味方についてくれず、先の幸せをも手に入れることができなくなることは単純明快なのです。日頃の生活の中で、“志”を高く持って、「人のため、次の状況を見通し考えて動くこと…」です。どうぞ心を遣って行動していきましょう。入試・卒業が間近に迫っているみなさんにだからこそ、大切な考え方・生き方だと思います。

### 私立受験に関する持ち物として

私立高等学校受験のための「受験心得」や「受験上の注意」の中に次のような表現があります。

- ☐ やむを得ず遅刻する場合は、必ず本校あてに電話で連絡してください。
- ☐ 受験中は、スマートフォン・携帯電話等の電源は切っておいてください。



今回、上記の内容を考慮し、さらにまた学校や家族と連絡が必要になる場合や電車の遅延による遅刻などの場合に備え、連絡手段としてスマホを持参することを可とします。各ご家庭の責任の上検討していただければと思います。但し、学校側の約束として、次の3点を厳守してください。

- ①緊急時以外、利用しない。
- ②受験心得等に記載している内容から逸脱しない。
- ③カバンの中にしまうときは、取り出しにくい奥に入れ、管理の徹底を図る



※試験当日、何らかの事情により遅刻してしまう場合は、速やかに臼井中学校に連絡すること。

### 公立受検に関する出願の見通しとして

たより第53号の中で、インターネット出願についてお知らせいたしました。この件に関して改めて、下記の日程で進路事務を行っていきますので、ご協力お願いいたします。

- ☐ 14日（火）からネット登録が始まります。志願者は、それまでに①公立受検学校の決定②受検先の学校設定検査内容の確認を学級担任とする。
- ☐ 14日（火）から登録を開始し「出願登録サイト」に登録した内容を保護者が確認する。また、「志願理由書」「自己申告書」等を提出する必要がある生徒は学校側に提出する。
- ☐ 15日（水）以降、学校側は「専用サイト」で生徒の申込内容及び顔写真の確認後、承認処理をし、その旨を該当生徒に伝える。
- ☐ 15日（水）以降、志願者側で「出願登録サイト」のマイページから入学検査料をクレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー等を利用し28日（火）までに納付する。
- ☐ 29日（水）学校側で公立のとりまとめを行う。

以上の内容になります。生徒とともに保護者の方も気ぜわしい毎日を過ごされていると思いますが、ものごとは有限です。始まれば必ず終わりが来ます。未来につながる毎日にしたいですね。